

広報 さくら

平成22年／2010 No.114

1.1

賀・心

年頭のごあいさつ
平成22年

謹賀新年



さくら市長
人見 健次

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年4月に執行されましたさくら市長選挙におきましては、市民の皆様方をはじめ各方面からの多大なるご支援、ご厚情を賜り厚く感謝申し上げますとともに、新たな年を迎え、初心を忘れることなく市民の皆様の幸福と魅力あるまちづくりの実現に向け、誠心誠意をもって市政に邁進していくことを改めて決意したところであります。

さくら市は、交通の利便性や自然環境に恵まれ、さらには教育及び社会福祉の充実に努めてきたことから、住みやすいまちとして高い評価をいただいているところであります。そ

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様におかれましては、新時代の幕開けが感じられる初春をお迎えできたものと、市議会を代表して心よりお慶び申し上げます。

世界は振り返る暇もない変革期にあり、昨年は濃霧にさまよう中でかすかな明かりが見えたような1年でした。オバマ新大統領の核廃絶に向けて強い決意を示したブラハ演説、地球温暖化防止に向けて主要国の姿勢に変化があった一方で、NPTの在り方が疑問視され、中東やアフガニスタン紛争は長期化の様相を呈し、経済面では長期低迷する先進国の経済を中国等の新興国がけん引している実態が見られます。

我が国においても政権交代が起これ、日米間の密約や沖縄の基地問題



さくら市議会議員
手塚 定

のような着実な取り組みにより、県内でも屈指の人口の増加率を誇っております。しかし、本市の持っている魅力や地域資源は、まだまだ潜在しているものが多く、これらの発掘と活用、さらには次世代を担う人材を育成することにより、一段と魅力的で活力のあるまちに成長できるものと考えています。

このため、就任後は、こども医療費を小学6年生から中学3年生まで、学童保育を小学3年生から6年生までとそれぞれ対象を拡大し、子育て環境と教育の充実に着手しました。さらに自主財源の確保と雇用機会の創出を図るため、企業との意見交換や企業誘致を展開する一方、地元の農工商の各種団体の皆様との連携を深め、新たな地場産業の育成など着実に選挙で掲げたマニフェストの実現に取り組んでいるところですが、本年はその進捗をさらに加速するよう努めていきます。

また、市町村合併後策定しました第1次振興計画前期計画の最終年度となることから、市町村合併後の総括を行うとともに、後期計画策定の準備に着手いたします。マニフェストの実現を最重要課題としながらも、社会経済情勢の急激な変化や新型インフルエンザ感染対策、自然災害に対する危機管理対策の再構築など取

など過去を検証し、外交防衛を中心とした日米関係の再構築、アフガニスタン復興支援や地球温暖化防止ではリーダー的な役割を担おうとしています。経済面では、実態経済と乖離した急激な円高と、長引く不況により、勤労者の可処分所得の減少や雇用不安は慢性化し、消費者の購買意欲は更に冷え込むというデフレスパイラルも懸念されています。

新政権は『コンクリートから人へ』の方針のもと、提出された概算要求に対して事業仕分けという方法が採用され、その姿が国民に公開されました。様々な論議があるところですが、社会がどのように変化するか、また影響の度合いを継続して注視する必要があると思われまます。更に、財政健全化を目指した『栃木県未来開拓プログラム』の策定は、県内の市町にも事業廃止や補助金削減などの協力を求めているため、本市への影響も懸念されることです。

本市に目を移せば、『暮らしやすさ日本一』のまちを目指して市民と共に歩むと標榜しています。実現するには生活基盤整備を先行投資することも重要で、事実県内における人口増加率は屈指の自治体です。今年第1次振興計画における前期基本計画期間が満了する年にあたり、基本構想の仕上げとなる後期基本計画

り組んでいくべき課題は山積していることから、市民の皆様と対話を重ねながら今後の行政需要を十分に踏まえたうえで計画を策定してまいります。

本年は、市町村合併後6年目を迎えるに当たり、この間に築いてきた礎をさらに発展させ、飛躍していく重要な年でもあります。市民の皆様が安心して安全に暮らし、笑顔の絶えることのない明るく、温かなまちづくりを進めてまいりますので、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに今年1年が皆様にとってよい良い年でありますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

市長との懇談会を行っています。
どうぞご参加ください。

★市長とeトーク
昼食を食べながらまちづくりに
ついてお話ししましょう！

★市政懇談会
行政区を単位とした懇談会です。

いずれも問合わせ・申込みは
企画課（☎686-11113）まで
願います。

を策定する年でもあります。不況を反映して地方財政が厳しい現状にある中、幸いにも人口や新築家屋の増加によって市税の減少はなく、地方交付税も前年と同額確保が見込まれています。今年度末の起債残高見込額は約200億と市民1人あたり約67万円に達します。4月には新しい喜連川小学校の開校及び児童センターの開所、市役所の組織機構改革があり、大学の引き合いなど活性化に向けた新たな萌芽も見られる一方、塩谷広域行政組合次期環境施設の候補地選定をはじめとした難題山積の状況は続きます。厳しい時期は共に耐え、市民の皆様がこぞって一人一役を担うことにより、行政経費の縮減と真の協働を実現したいと願うところであります。

これに呼応し、市議会も次の選挙から定数を3人削減することを決め、市民と行政の協働社会を早期に実現できるよう積極的に助言や提言を行いたいと考えています。結びに、今後とも市議会が皆様から信頼されますよう努めてまいりますので、なお一層のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げますとともに、年頭にあたり皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

岡田 正さん(松田・西河原)

昨年10月に宮崎県で開催された第22回全国スポーツレクリエーション祭マスターズ陸上競技選手権大会に出場し、60歳以上の「走り高跳び」と「三段跳び」の2種目で優勝しました。



喜連川に越して来て2年近くが経ちますが、越して来た年の3月にマスターズに誘われました。氏家に住んでいた頃から、ジョギング程度はやっていましたが、やるからには目標を持った方が良くと考え、練習を開始しました。仕事が終わってから、菖蒲沢公園をメインに約1時間やりましたが、陸上競技は専門ではないために体が慣れるまで大変苦しかったです。

私が出場したのは60～64歳というクラスですが、やはり若い60歳の選手が多くて強く、62歳の私にはハンデがありました。それでも、県大会をはじめ関東、北陸選手権大会など9つの大会に出場し、全国大会に照準を合わせてきました。そういった下準備と、あとは故障をしなかったことが好結果に繋がったように思います。年齢が一歳ごとに全く体力が違います。だから、早いうちにとにかく、健康な時に次の大会を目指したいと考えています。

さくら市には、シーズンオフの際に帰っています。家族でゆっくりしたり、友達に会ったりしています。温泉が好きなので、道の駅きつれがわの温泉にも行きますね。東京でも、週に2回くらい温泉に行ったりしますよ。

去年はFC東京へ移籍しましたが、自分で思っていたような活躍ができず、悔しい思いをしました。しかし、努力することで成長できたという面もあり、努力が大切だとわかった一年でもありました。

また、ナビスコカップで優勝したことは、昨年一番の思い出です。大観衆の中でプレーすることができて、サッカー選手としての幸せを経験できました。途中から試合に出て緊張しなかった？とよく聞かれますが、あまり緊張はなく楽しくプレーできました。

今年は、リーグ戦を獲りたいというのがチームの目標。それに貢献できればと思っています。

平松 大志さん(金枝出身)

FC東京 DF

平松さんは、喜連川中学校を卒業後、帝京高校、中央大学、水戸ホーリーホックを経て、FC東京へ入団。



提供：FC東京

新春 インタビュー 2010



就職を機に、さくら市へやってきました。温泉の少ない関西出身の私には、喜連川温泉は美容液につかっているようで、とても魅力的です。

縁があって来たこの地で、大好きな温泉の何かに役に立てることがあればいいなとさくらメイツに応募しました。

「商工桜まつり」をスタートに、様々なPR活動、イベントに参加し、毎日通う温泉ではお風呂友達もでき、声をかけていただくことが多くなりました。温泉を通して、たくさんの人に心も身体も温められた一年でした。

残り3か月の任期ですが、次のメイツに繋げていけるように最後まで盛り上げて頑張ります。今年も喜連川温泉パワーで健康・美肌の一年をお過ごしくださいね！

濱口 優子さん(喜連川中央)

喜連川温泉・初代さくらメイツ

滋賀県出身の濱口さん。日本三大美肌の湯「喜連川温泉PR大使」として各種イベントで協力をいただきました。



皆さんの活動を応援したい、子どもからお年寄りまで地域で集まれる場所を作りたいと、心を同じくする仲間と市民活動応援隊の活動を始めました。応援館「樹」の名前は公募で決定しました。地域に根差した活動をしたいという思いが、「樹」のイメージとぴったりでした。さくら市になってから活動をスタートさせ、利用する登録団体も増えてきましたが、まだまだ課題も多いです。

今年は、昨年開催し大きな反響があった「認知症サポーター」の活動にも力を入れたいですね。また、登録団体や高齢者の方々が、子どもたちと交流できるような場も提供したいです。最終的には、常時開放して地域の皆さんの「居場所」「しゃべり場」になることを目指しています。これからも楽しいことからボランティアに繋がるような活動を、仲間と共に続けていきたいです。

谷口 洋子さん(左・上町)

小林 かよ子さん(右・川原町)

市民活動応援隊

おふたりは乳幼児学級で出会ってから25年のお付き合い。考えていることがほとんど同じだというベストパートナーです。なお、「樹」はeプラザ式番館1階にあります。

受章、おめでとうございます

竹田公彦さんは、昭和35年に氏家中学校へ教員として赴任。県教育委員会を経て、玉生中学校長、とちぎ海浜自然の家所長を歴任し、平成9年に氏家小学校長で退職されました。県教育委員会時代は、「学校に週休2日制を導入する準備で、とても忙しかったですね」と当時を振り返りました。

また、受章に際しては、「みんなでやった仕事ですから、みんなの代表でいただけた章です。みんなに応援してもらい支えてもらいました」と話してくださいました。

竹田公彦さん(馬場五)
瑞宝双光章を受章



中山昭三さん(喜連川中央)
瑞宝双光章を受章



中山昭三さんは、昭和26年に上江川村役場の職員となり、合併した喜連川町で産業課長、総務課長を歴任しました。その後は、収入役、助役という要職に就き、平成11年に喜連川町議に初当選し、さくら市でも2代目の副議長として活躍されました。

中山さんは、「総務課長の時に、掘削していた温泉が初めて湧出した時が今でも強く印象に残っています」と話してくれました。今回の受章については、「世のため人のために生きようという思いでやってきたが、自分一人ではなく、皆さんのご指導があったおかげです」と話してくださいました。

増淵ヨシエさんは、昭和46年に県済生会宇都宮乳児院の保育士となりました。お父さんの勤めもあり、保育士を目指したそうです。子どもたちに愛情を注ぎ大切な基礎を築く、夜勤もある大変な仕事ですが、「子育てに協力してくれた母がいたから働けました。子どもの理解があったおかげですし、同僚や仲間がいるから私も頑張れます」と話してくださいました。また、乳児院の子どもが訪ねてくれた時は、とても嬉しいそうです。

もう少しで定年退職を迎えたら、「何か地域の役に立てたらいいなと思います」と話されました。

増淵ヨシエさん(櫻野一)
瑞宝単光章を受章



大野亮一さん(金枝)
藍綬褒章を受章



大野亮一さんは、昭和61年5月に保護司となり今も現職です。塩谷保護区保護司会の副会長もされています。保護司は、法務大臣から委嘱され、刑事施設などから社会復帰を果たした人がスムーズに社会生活を営めるよう、ボランティアで生活環境の調整や相談を行っています。

これまでを振り返り、「担当した保護観察中の少年が県外に移住した後に保護観察が満期解除になりましたと、お礼に来てくれたことが本当に嬉しかったです」と話され、また、「簡単にいただける章ではないので感謝しております」と語ってくださいました。

※第13回危険業務従事者叙勲の市内受章者2名の方は、辞退等により掲載いたしませんでした。

第5回さくら市 成人式

日 時 1月10日(日)

受付：午前9時～9時20分

オリジナルイベント：午前9時20分
～9時50分

・市内の子ども達によるダンス披露等
(チアダンス、ヒップホップダンス)

式典：午前10時～10時30分

記念撮影：午前10時40分～正午

場 所 氏家公民館ホール

【問】生涯学習課 ☎686-6621



今年も8名の新成人者が、成人式実行委員会を組織してアイディアを出し合い、思い出に残るオリジナルイベントを企画しています。また、小学生からおばあちゃんまで、たくさんの方がボランティアとして成人式に参加していただきます。

当日はどなたでもご覧いただけますので、ぜひお越しください。

要介護者の障害者控除のご案内

介護保険の要介護認定を受けている65歳以上の方は、障害者手帳の交付を受けていなくても、精神や身体の障がいの程度が知的障がい者または身体障がい者に準じると認められると、本人もしくは扶養親族が税金の障害者控除を受けることができます。

要介護認定を受けていて該当すると思われる方は、健康福祉課または喜連川支所市民福祉課へ、障害者控除対象者認定申請書を提出してください。申請者の障がい程度を市が確認し、「障害者控除対象者認定書」を発行しますので、確定申告の際に提示してください。

ただし、要介護認定を受けていても、軽度の場合には障害者控除の該当者とならない場合があります。

認定基準日は平成21年12月31日で、対象者が年の途中で亡くなった場合は、その日を基準日とします。

【申請窓口】 ○健康福祉課

○喜連川支所市民福祉課

※申請書は申請窓口に用意してあります。印鑑を持参してください。

※前回申請された方で今年も希望する場合は、再度申請が必要になります。

【問合わせ】 健康福祉課 ☎681-1116

種 類	該当者	所得控除額
障害者控除	・身体障がい者（3～6級） ・知的障がい者（軽・中程度） ・精神障がい者（2・3級） ・65歳以上の要介護認定者で上記と同程度と認められる方	所得税：27万円 住民税：26万円
特別障害者控除	・身体障がい者（1・2級） ・知的障がい者（重度・最重度） ・精神障がい者（1級） ・65歳以上の要介護認定者で上記と同程度と認められる方	所得税：40万円 住民税：30万円

さくら市から世界が見える(11/29)

さくら国際フレンドシップクラブ主催による日本語スピーチ大会では、さくら市在住を含む5名の外国人が、日本での生活や母国のことなどを楽しく語ってくれました。そして、ネパール出身2名によるユーモアを交えたお国紹介と、フラメンコの華やかなステージが続き、観客からは「皆さん流暢な日本語で感心しました。フラメンコもとても素敵。このようなイベントをまた企画してほしい」という声が聞かれました。



市長から感謝状を授与(12/4)

神山 務区長から推薦を受け、野村恵哉さん(草川第2)が、市長から感謝状を授与されました。

草川第2公園の管理で、得意の機械整備を活かしながら、地域の方々の世話役として長年活躍されました。

野村さんは、「健康のために散歩がてら始めました。私一人ではなく他の人も一緒にやってくれました。これからも続けていきたいです」と話されました。



せんとくんが遊びに来ました(11/22)

テレビなどで話題の、平城京遷都1300年祭公式キャラクターの「せんとくん」が、さくら市ミュージアムに遊びに来ました。

「発掘された日本列島展」(11月20日～12月27日開催)に展示された平城宮跡を紹介するために登場し、訪れたお客さんと握手や記念撮影をして交流を楽しみました。車で通りかかった方が引き返してくるほどの人気ぶりで、せんとくんのユニークな動きに、来館者たちから「かわいい」と声が上がっていました。



父子で料理！(11/29)

9組の親子が、氏家公民館で本格キーマカレーづくりに挑戦しました。これは市男女共同参画推進委員会主催の料理教室で、父親の家事への参加をテーマに開催されました。

調理するのはお父さんとお子さん。お母さんは見学と試食です。苦戦しながらも皆さん楽しそうに調理して、できあがった味に大満足。お父さんや子どもの包丁の扱いにハラハラしていたお母さんも、「家でも作って欲しいな」と嬉しそうに話してくれました。



TOWN TOPICS

氏家ロータリークラブが、総合公園の樹木表示板を寄贈してくださいました。11月26日にその寄贈式と、214本あるうちの154本の表示板の交換作業を、うじいえ自然に親しむ会と共同で行いました。

もともと、総合公園の樹木表示板は、うじいえ自然に親しむ会の皆さんによって付けられましたが、木で作られていたこともあって老朽化し、字が見つらなくなっていました。また、市民の方々からも、もっと多くの木にも付けてほしいという要望もありました。そんな活動を支援しようと、今回の寄贈となりました。

ミニバスケットチームが優勝(11/21)

第34回栃木県ミニバスケットボール大会が、県トレーニングセンターで行われ、さくら市の児童が多数在籍する「ミニバスケットチーム塩谷クラブ」が初優勝しました。1月9日から11日まで山梨県で開催される、第31回関東ミニバスケットボール大会に出場します。

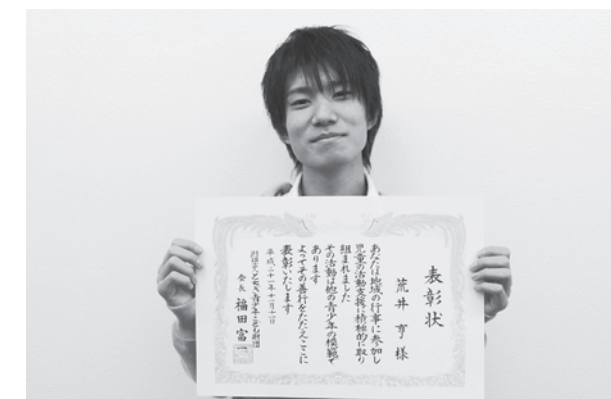
塩谷クラブの皆さんは、氏家小や押上小などで週3回一生懸命練習しています。関東大会でも頑張ってください！



表彰おめでとうございます(11/11)

シニアリーダークラブの荒井亨さん(喜連川南)が、「とちぎ青少年こども財団」善行青少年部門の会長表彰を受賞しました。

現在、大学1年の荒井さんは、高校時代からさくらリーダークラブに入会して、子ども会の指導を熱心に行ったほか、後輩のジュニアリーダーをととても丁寧かつ親身になって指導していることが高く評価されました。これからの活躍を期待します。





住宅借入金等特別税額控除について

平成19年から税源移譲に伴い市県民税の住宅借入金等特別税額控除が創設されましたが、さらに、政府の生活対策の一環で、平成21年から平成25年までに入居され、平成21年分以後の所得税において住宅借入金等特別控除を受ける方も、市県民税の住宅借入金等特別税額控除の対象となりました。

▽対象 平成21年から平成25年までに新築または増改築した住宅に入居した方で、かつ所得税で住宅借入金等特別控除を受け、所得税から控除しきれなかった住宅借入金等特別控除可能額がある方。

▽実施時期 平成22年度市県民税から

▽手続き 特に必要ありません。(給与支払報告書または確定申告書から判定します)

▽控除額 市県民税の住宅借入金等特別税額控除の対象となる額は、次のいずれか少ない方です。

①所得税の住宅借入金等特別控除可能額のうち所得税において控除しきれなかった額

②所得税の課税総所得金額、課税退職所得金額、課税山林所得金額の合計額の5%(9万7500円が上限)

▽その他 事業所から提出される給与支払報告書や、ご自分で作成する確定申告書から市県民税の住宅借入金等特別税額控除額を算出するため、住宅借入金等特別控除可能額や居住開始年月日等の記載がない場合、控除対象とならない場合がありますのでご注意ください。

※平成11年から平成18年までに入居している方へ所得税において住宅借入金等特別控除の適用がある方のうち、税源移譲により所得税が減少し、住宅借入金等特別控除可能額が所得税から控除しきれなくなった方は、昨年(平成21年度)までは市税務課に住宅借入金等特別税額控除申告書を提出することにより、市県民税からの住宅借入金等特別税額控除が適用されましたが、上記制度の創設により、平成22年度から住宅借入金等特別税額控除申告書の提出は原則不要となりました。

問 税務課 ☎(681)1114

林業の状況を把握し、今後の農林業に関する施策のための基礎資料を得るために農林水産省が主体となり、実施されるものです。

調査にあたり、統計調査員が対象となる地域の農林業従事世帯を訪問し、調査用紙を配布します。で、用紙が配布された際はご協力をお願いします。

▽調査用紙配布時期 平成22年1月中旬～下旬

※配布された調査用紙は、平成22年2月上旬～中旬に調査員が回収に伺いますので、それまでにご記入をお願いいたします。

問 企画課 ☎(681)1113

「石の蔵ビュースタジオ」イベント情報

1月10日・11日 甘酒ライブ ジョイトークカルテット ¥2,500 セッションあり

2月14日 高野正幹(t s) カルテットライブ ¥3,000

3月14日 鈴木良雄 Bs&山本剛デュオ Pf ¥4,000

アクセス・国道293号志島簡易郵便局そば・駐車場完備

毎週日曜6時から楽しい仲間作りのセッションコンサート

予約問合わせ・0287-83-7088(土谷) www.1st1stuta.com

だから安心といわれるお客様の期待にお応えします
一般住宅・店舗の総合清掃・除草・廃棄物収集運搬

さわやか クリーンサービス

さわやかクリーンサービス(株)
さくら市上野159-2 ☎(028) 681-6622
E-mail sawayaka-cs@nifty.com
<http://www.sawayaka-cs.jp/>

農業用軽油の免税証交付申請受付

▽受付期間・場所

○喜連川地区

▽期間 1月18日(月)～1月20日(水)

▽場所 喜連川支所第2庁舎2階第2会議室

○氏家地区

▽期間 1月25日(月)～1月27日(水)

▽場所 市役所本庁舎3階議員控室

※本庁舎耐震工事を行っているため、本庁舎正面玄関横のエレベーターを利用し、3階へお上がりください。他の入口からは入れませんのでご注意ください。

▽必要書類等

①新規に申請する場合

○印鑑

○耕作証明手数料 200円

○栃木県収入証紙代 420円

○機械のメーカー名、型式、馬力等の詳細がわかるもの

②継続して申請する場合

(③の場合を除きます)

○印鑑

○免税軽油使用者証

○免税軽油の引取りなどに係る報告書及び添付書類(納品書等)

③更新申請の場合(免税軽油使用者証の有効期限が平成22年中に満了の場合)

○印鑑

○免税軽油使用者証

○免税軽油の引取りなどに係る報告書及び添付書類(納品書等)

○耕作証明手数料 200円

○栃木県収入証紙代 420円

▽その他

○昨年使用した軽油の納品書等は、必ず持参してください。

○免税軽油使用者が県税の滞納処分(差押等)を受け、その滞納処分の日から2年を経過していない者である場合は交付できません。

○新規申請や機械に変更

がある場合は、機械の詳細(メーカー、型式、馬力等)がわかるものを持参してください。

○共同利用の申請の場合は、共同利用者全員の印鑑が必要です。

○畜産農家については、作業計画表の提出が必要です。

○機械を使う作業のすべての委託を受けて農作業を行い、農業用機械に軽油を使用する方も免税証の交付が受けられます。

この場合、前記の必要書類等のほかに、

①耕作(農作業受委託)証明書(あらかじめ農業委員会に申請し、交付を受けてください)

②農作業受委託に関する契約書の写し

をこ持参ください。

問 農政課 ☎(681)1117

矢板県税事務所課税課 ☎0287(43)2173

工事のお知らせ

お丸山公園の桜の元気回復のため、桜保全工事を2月下旬まで実施します。工事期間中は、公園内が一部立入禁止となり、周辺住民の皆さんや公園利用者の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

【問】都市整備課 ☎681-1120

市営温泉の営業時間変更のお知らせ

もとゆ、喜連川城温泉、露天風呂の1月25日(月)の営業は、午後7時までとなります。ご協力をお願いします。

【問】道の駅きつれがわ ☎686-8180

農業委員会委員の選挙人名簿登録申請書提出について

市選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で、農業委員会委員選挙の選挙権の要件を満たす方からの申請に基づき、選挙人名簿の調製を行っています。この名簿に載っていないと、農業委員会委員の選挙やリコールの請求ができなくなります。

該当する世帯には、あらかじめ行政区長、農区長等を通じて申請書を配布していますので、必要事項を記入のうえ、申請書の提出をお願いします。また、要件を満たしている方で、申請書が届いていない場合には、選挙管理委員会までご連絡ください。

なお、選挙権を有するための資格要件は、次の①、②および③の(ア)～(ウ)のいずれかをすべて満たす方です。

①平成22年1月1日現在において、市内に住所を有する方

②平成22年3月31日現在において年齢が満20歳以上(平成22年4月1日以前生まれ)の方

③(ア)平成22年1月1日現在において、10アール以上の農地につき耕作の業務を営む方

(イ)(ア)に該当する方と同居する親族または配偶者で、年間60日以上農業に従事している方

(ウ)平成22年1月1日現在において、10アール以上の農地につき耕作の業務を営む農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間60日以上農業に従事している方

選挙管理委員会(監査委員事務局内)

☎(681)8033

市内一斉野火焼き

農作物の病害虫撲滅と環境整備のため、休耕地や畦畔等の野火焼きを実施します。

※費用等について表記がない場合は、原則無料です。

は、税務課職員と一緒に作成してみましよう。

▽対象 農業白色申告者

▽日時 1月12日(火)～15日(金)午前9時～午後4時

▽場所 税務課(仮設庁舎2階)

※相談者が多数の場合、お待ちいただくこともあります。事前に相談日の予約をお願いします。

☎ 税務課 ☎(681)1114

ひとり親家庭の求職活動を応援します

ひとり親家庭の父や母が職業訓練や求職活動等の事由により、保育サービスが必要な場合に、ひとり親家庭サポーターを派遣して保育サービスを提供します。

▽内容 乳幼児の保育、児童の生活指導、食事の世話、その他必要な業務

▽時間 午前9時～午後6時(時間外、休日可)

能です)

▽場所 利用者の居宅、講習会等職業訓練を実施している場所、その他適切な場所

▽負担金 (1人1時間当たり)

○生活保護世帯、市町村民税非課税世帯 無料

○児童扶養手当支給水準世帯 70円

○右記以外の世帯 150円

※2人目からは、1人につき右記の半額を加算します。

☎ 母子家庭等就業・自立支援センター(財団法人栃木県母子寡婦福祉連合会内) ☎(622)4524



第3回国際太鼓フェスティバル



▽日時 1月11日(祝・月)午後1時30分～

▽場所 氏家公民館

☎ 生涯学習課 ☎(686)6621

新春箏演奏会

▽日時 1月2日(土)午前11時～午後1時

▽場所 なかがわ水遊園2階情報コーナー

▽出演 箏演奏ユニット・天音

☎ なかがわ水遊園総務企画課 ☎0287(98)3055

第5回さくら市駅伝大会出場チーム



走るのが好きな方も、運動不足な方も、チームを組んでたすきを受け渡してみませんか？きつとひとつになれますよ！

▽日時 3月7日(日)午前10時～(雨天中止)

▽場所 鬼怒川河川公園(ゆうゆうパーク)

▽種目 小学生男子の部・小学生女子の部・一般の部

▽実施方法 各種目同一コース7区間・総距離10・44km

▽出場資格 小学生の部は4年生以上。一般の部は市内在住および在勤者とし、男女混合でも可。



▽参加料 (1チーム)

○小学生 1000円

○一般 2000円

▽申込方法 氏家、喜連川体育館にある参加申込書に必要事項をご記入の上、参加料を添えて氏家体育館までお申込みください。

▽申込期間 1月5日(火)～2月19日(金)の祝日を除く月～金曜日・午前8時30分～午後5時

☎ 市体育協会事務局(氏家体育館内) ☎(682)8888

卓球大会(団体戦)参加チーム

▽日時 1月24日(日)午前8時20分開会式

▽場所 氏家体育館

▽参加資格 塩谷地区内の団体

▽種目 男子団体・女子団体

▽競技方法 4人による2シングル1ダブルス(重複不可)

▽参加料(当日持参してください)

○社会人 2000円

○学生 1000円

▽申込方法 氏家体育館にある申込書に必要事項をご記入の上、氏家体育館までお申込みください。

▽申込期限 1月14日(木)

☎ スポーツ振興室(氏家体育館) ☎(682)8888

園芸作物ほ場見学会

野菜・花き栽培を始めたいと思っている農家の

方を対象に、塩谷地区の優良園芸農家のほ場見学会を開催します。

▽日時 1月19日(火)午前9時30分～午後3時

▽集合場所 県塩谷庁舎ロビー(矢板市)

▽対象 塩谷地区在住で、新規に園芸品目導入を志向する農業者

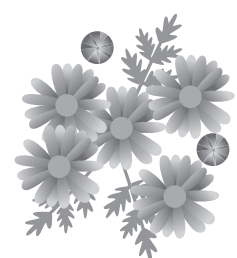
▽定員 20名(先着順)

▽見学農家 いちご・うど・にら・しゅんぎく・スプレーマム(見学先については、参加者の状況により変更する場合があります)

▽申込期限 1月7日(木)

▽申込先 JAしおのや園芸課 ☎(681)7554

塩谷農業振興事務所園芸課 ☎0287(43)2318



図書館

開館時間

1月の休館日

午前10時～午後6時

氏家図書館 1～3 8 11 15 22 28 29

喜連川図書館 1～4 11 18 25 27

★1月の特設展示★

氏家図書館

成人のための読書 成人式・振袖・着物
かぜ対策 カレー 福笑い スポーツ
ラッピングとチョコ 節分・鬼

喜連川図書館

坂本竜馬 お正月 おいしい鍋・スープ
成人の日・若者オススメ本 年頭に人生を
考える 冬の美肌・ダイエット あなたを
待っている1冊

★おはなし会★

氏家図書館

1/16(土) 午前11時～
1/9・23・30(土) 午後2時30分～
わらべうたの会 1/21(木) 午前11時～

喜連川図書館

1/16・30(土) 午後2時30分～

★ブックスタート(8か月児対象)★

1/26(火) 氏家保健センター (健診終了後)

★喜連川図書館DVD上映会(無料)★

1/10(日)「劇団四季ミュージカル 李香蘭」
1/17(日)「自転車泥棒」(吹替)
1/24(日)「誰がために鐘は鳴る」(吹替)
1/31(日)「欲望という名の電車」(吹替)

場 所：喜連川図書館 2階視聴覚室
時 間：午後2時～ 定 員：各回40名

★氏家図書館の落葉について★

氏家図書館では、1月頃までたくさんの落葉がでますので、たい肥などに利用したい方はご自由に持ち帰りください。ほうきなどの道具が必要な場合はお申し出ください。なお、天候等により落葉がないこともありますので、ご了承ください。

また、落ち葉掻きボランティアを随時募集していますので、ご協力をお願いします。



★語りをたのしむ会 参加者募集★

絵本とは違う、物語や昔話を素語りで聞いてみませんか。あたたかい心や思いを、よりたくさん感じてください。

日 時：1月17日(日)

午後1時30分～2時30分

場 所：氏家図書館 2階会議室

講 師：東京こども図書館 浅見和子先生

定 員：20名

申込み：1月14日(木)までに氏家図書館へお申込みください。

★大人のための作家講演会 参加者募集★

日 時：1月31日(日)

午後1時30分～3時30分

場 所：氏家図書館 2階学習室

講 師：いとうひろし氏

定 員：80名

申込み：1月28日(木)までに氏家図書館へお申込みください。

★子どもの読書活動を支援しています★

氏家図書館では、子どもの読書活動支援事業の一環として、11月8日に「保育と人形の会」の高田千鶴子先生を講師に招いて、「ミトンくまさん講座」「ゆめ！さくら博」「とちぎ教育の日」連携事業を開催しました。

読み聞かせボランティアや、子どもの読書支援活動に興味のある方などが多数参加し、かわいくまの指人形を作りました。

受講者の一人は、「指人形は子どもたちにも人気があるので、絵本の読み聞かせと一緒に実施すると、子どもたちが読書に親しむきっかけになるのでは」と話していました。



氏家図書館 ☎682-9889

喜連川図書館 ☎686-7111

<http://www.library.sakura.tochigi.jp>

先人の心を未来につなごう

郷土史編さん係 氏家町史 便り 55

問い合わせは
郷土史編さん係
(氏家町史)へ
☎682-1612

小正月の風景

調査員 篠崎 茂雄



月以上に重要な日とされ、各地で様々な行事が行われていた。

一月一五日を中心とする前後の期間を小正月という。この日はドンド焼きに代表される火祭りや一年間の豊作を願う予祝行事、地域によってはお繭玉団子を作ったり、また小豆粥を食べる日としても知られている。

小正月は、一月一日から三日までの三日間、いわゆる大正月に対する言葉であり、正月行事としては影の薄いものになりつつあるが、かつての農村社会では、大正

明治四一年二月一五日狹間田の『渡辺清絵日記』には、小正月の様子が次のように記されている。当時、渡辺家をはじめとするさくら市一帯では旧暦で小正月行事を行っていた。なお、この年の二月一五日は旧暦の一月一四日にあたる。この日、渡辺家では餅を四日

ついた。その後、山に入つて適当な木を探し、その木に餅をさしてあちこちに供えた。清曰く、家中が餅の花でにぎやかになったという。

この中に出てくる餅の花は、一般には繭玉団子と呼ばれるもので、年の初めにあたり豊かな実りを願って作られる。養蚕の豊作を願って繭の形に模したものが多いことから繭玉と呼ば

れているが、夕顔や里芋、トウガラシなど農作物の形に作られたものも多い。また縁起を担いで小判形や巾着形にしたものもある。神仏を中心に家中に花が咲いたかのように飾り付ける家もあり、小正月の清の家は、まさにそんな風景だったのだろう。

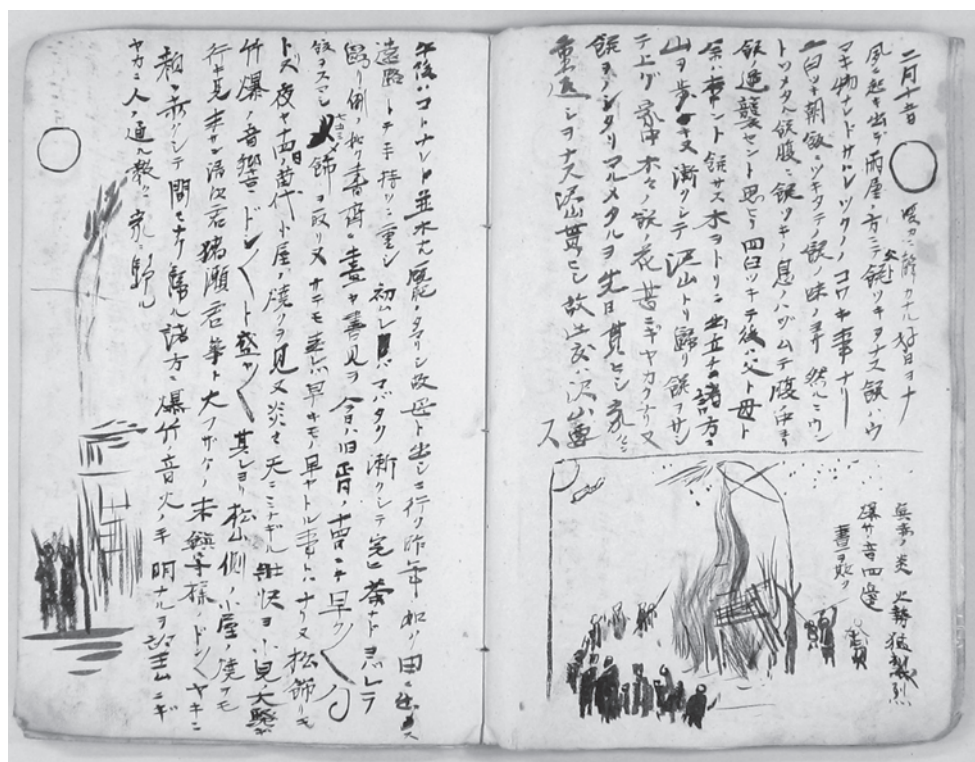
この日の夕方には、ドンド焼が行われた。清もそれに参加し、この様子は絵と文字で紹介している。ドンド焼の小屋（苗代小屋）が燃える赤々とした炎とそれを囲む大勢の人々、そして竹が割れるドンドンという音が絵日記の読み手にも生き生きと伝わってくる。

ドンド焼は全国的に行われている行事で、地域によつては左義長、三九郎焼き、トリ焼きなどとも呼ばれている。この日には、ずした餅飾りや松飾りは、苗代小屋と一緒に燃やし、この火で繭玉団子を焼いて食べると風邪をひかないという。またドンド焼きの煙にのつて年神様が帰るといふ俗信

もある。

ところで小正月は、旧暦では一年で最初に満月となる時である。だからこそ人々はこの日を大切な節目と考え、様々な行事を行ってきた。実際、清の絵日記には天高く上つたまん丸の

月を見ることができた。今の日本人は、新暦への移行や行事の日取りの変化によつて、そうした暦や季節に関する感性が失われつつあるが、清の絵日記は、人々が忘れかけている大切な何かを伝えるようになっていると思われてならない。



渡辺清絵日記(明治41年2月15日)

＊ 保健センターからのお知らせ(1月) ＊

※喜連川保健センターの開所時間は午前9時から午後5時です

行 事 名	氏家保健センター(☎682-2589)	喜連川保健センター(☎686-1088)
健康相談	18日(月) 25日(月)	午前9時～午後4時
栄養相談(要電話予約)	25日(月)	18日(月)
	午前9時～午後4時	
動機付け支援 (めたぼ相談会)(要電話予約)	19日(火)	22日(金)
からだ元気塾	—	21日(木) 午後1時～3時
乳幼児相談	—	14日(木) 受付: 午前9時30分～10時30分
離乳食教室(要電話予約)	—	14日(木) 受付: 午後2時～3時30分
BCG接種・股関節脱臼健診	12日(火) 受付: 午後1時～1時30分 (対象児: 平成21年9月生)	乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン券の利用は、平成22年2月28日までです。(対象者の方へは通知済です) クーポン券対象者の方で、まだ未受診の方はぜひ受診してください。(指定医療機関のみの実施となります) 不明の点は、氏家保健センターへ連絡ください。
4か月児健診	28日(木) 受付: 午後1時～1時30分 (対象児: 平成21年9月生)	
8か月児健診	26日(火) 受付: 午後1時～1時30分 (対象児: 平成21年5月生)	
1歳6か月児健診	20日(水) 受付: 午後1時～1時30分 (対象児: 平成20年6月生)	
3歳児健診	8日(金) 受付: 午後1時～1時30分 (対象児: 平成18年12月生)	
2歳児歯科健診	15日(金) 受付: 午後1時～1時30分 (対象児: 平成19年12月生)	
5歳児歯科健診	7日(木) 受付: 午後1時15分～2時 (対象児: 平成16年7月生)	
妊婦相談 *妊娠届出には保険証・印鑑を持参してください。	18日(月) 25日(月)	午前9時～午後4時

＊からだ元気塾の開催日は、喜連川保健センター行きバス(氏家体育館駐車場)午後0時40分発)を用意しますので、ご利用ください。
＊乳幼児健診・相談は母子手帳を持参してください。

1月10日は、「110番の日」

110番は、事件事故をいち早く警察に知らせるための緊急通報電話で、昭和23年に制定以来、皆さんと警察を結ぶホットラインとして広く定着しています。

皆さんからの110番通報は、すべて警察本部の通信指令課につながります。通信指令課では、110番を受けると同時に、無線で警察署やパトカーなどの警察官に現場急行を指示し、事件事故の早期解決に努めています。

【問】さくら警察署 ☎682-0110

★110番通報のポイント★

皆さんが、110番通報すると、警察官が次のことをお聞きしますので、あわてず落ち着いて答えてください。

警 察 なにがありましたか。
通報者 (例)「交通事故です」(事故内容)

警 察 いつですか？
通報者 (例)「今です」(何時ころか)

警 察 場所はどこですか？
通報者 (例)「〇〇スーパーの正面出入口です」(住所や学校・大きな建物など目標になるもの)

警 察 犯人は？ (今犯人はいるのか、人相着衣など、特徴、逃走方向と逃走手段)

通報者 (例)「犯人は、家の中にいます」

警 察 今どうなっていますか？
通報者 (例) けが人がいます。

警 察 あなたの住所、氏名、電話番号は？
通報者 (例)「(住所、氏名、電話番号)です」

第32回 心筋梗塞の話 「胸痛が無い場合も」

中津川循環器科内科クリニック
中津川昌利(高根沢町)

心臓の筋肉に酸素などを供給する栄養血管を冠動脈と呼びます。その血管でコレステロールを含む塊が破裂したり、血管自身がけいれんを起したりして完全に詰まり血液が途絶えてしまうと、心臓の筋肉が死んで動かなくなってしまう。これを心筋梗塞といいま

す。この病気の特徴的な症状で最も多いものは激しい胸痛の痛みと思われていますが、必ずしも胸痛が起るわけではありません。あごや歯の痛み、胸やけ、胃痛、背中の痛み、肩こりなどのさまざまな症状があります。人によっては全く痛みの無い場合もあり、このような心筋梗塞を無痛性心筋梗塞という高齢者や糖尿病の患者さんに多く見られます。これは痛みを脳に伝達する神経が異常をきたし胸痛が感じられなくなっているために起こります。「一週間前から体調が悪い」と来院した糖尿病の患者さんが、心電図や血液検査で既に心筋梗塞を発症していた「健康診断で心筋梗塞と診断された」など胸痛が無くて心筋梗塞だったという例があるので注意が必要です。

また、同様の症状を伴う心臓の病気で狭心症という病名もよく耳にしま

すが、狭心症は心筋梗塞の予備軍で、症状が軽いのが特徴です。狭心症を繰り返している方が充分な治療を受けないまま放置しておくとし筋梗塞を引き起こすことがあります。狭心症のうちにカテーテルによる冠動脈形成術を受けることで心筋梗塞の発症を予防することができます。

狭心症、心筋梗塞ともに基本的には動脈硬化を背景とした病気ですから、動脈硬化の危険因子を減らすことが予防、再発防止につながります。喫煙、肥満、運動不足を改善し、血圧、コレステロール、血糖値、尿酸を定期的にチェックし、場合によっては治療を受けましょう。

心筋梗塞は発症してから8時間が予後を左右すると言われています。そのため、おかしいと思ったら躊躇せず早めに医師の診察を受けることが重要です。

「塩谷地区 休日夜間こども診療室」(しおや)

※偶数月は「くろす」奇数月は「しおや」

【開設日時】 1・3・10・11・17・24・31日

【開設時間】 午後6時30分～9時30分

【開設場所】 国際医療福祉大学塩谷病院内
(矢板市) ☎0287-44-1155

※診療する医師は、塩谷地区の協力医師ですので、小児科専門医ではありません。診察する医師は一人ですので、急患などで診察できないことがあります。必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

受診しようか迷ったときには「とちぎ子ども救急電話相談」へご相談ください。

【相談時間】 毎日 午後7時～11時

【電話番号】 ☎600-0099

* * 休日当番医 * *

診察時間：午前9時～正午
午後2時～6時

- | | | | |
|--------|-------------|-----------|-----------|
| 1日(祝) | 氏家病院 | ☎682-2911 | 向河原4095 |
| 2日(土) | 半田クリニック | ☎682-3270 | 北草川2-13-1 |
| 3日(日) | 佐野医院 | ☎686-2002 | 喜連川4413 |
| 10日(日) | 大草レディスクリニック | ☎682-3000 | 氏家2190-5 |
| 11日(祝) | 佐藤クリニック | ☎681-7666 | 卯の里1-17-1 |
| 17日(日) | 仲嶋医院 | ☎681-7755 | 氏家3245-17 |
| 24日(日) | 中川耳鼻咽喉科医院 | ☎682-3291 | 氏家1818 |
| 31日(日) | 西内科医院 | ☎682-8920 | 氏家2906-6 |

無料相談案内(1月)

相談は、無料でお受けします。秘密は守ります。

相 談	内 容	対応者	期日	時 間	場 所	問合わせ等
法 律 相 談 (要予約)	法律的な諸問題の相談	弁護士	15日 (金)	午後1時 ～4時	氏家公民館 2階 団体室	社会福祉協議会支部 ☎682-2217
心 配 ご と 相 談 所 (人権・心配 ごと・行政)	いじめ、体罰、差別等、 人権侵害に関する心配ごと	人権擁護委員	8日 (金)	午前10時 ～午後1時	氏家公民館 2階 団体室	健康福祉課 ☎681-1116
			29日 (金)		喜連川社会福祉センター	
	身近な心配ごと、悩みごと	民生委員	8日 (金)	午前10時 ～午後1時	氏家公民館 2階 団体室	社会福祉協議会支部 ☎682-2217
			29日 (金)		喜連川社会福祉センター	
	国の行政機関、独立 行政法人などへの要望	行政相談委員	8日 (金)	午前10時 ～午後1時	氏家公民館 2階 団体室	企画課 ☎681-1113
			29日 (金)		喜連川社会福祉センター	
消 費 生 活 相 談	契約に関するトラブルなど消費生活全般	消費生活相談員	月～金 (祝日を除く)	①午前9時～正午 ②午後1時～4時	消費生活センター (市役所本庁第2庁舎 2階 商工観光課内)	消費生活センター ☎681-2575
教 育 相 談	小・中学生の悩み・問題などの相談、保護者の相談	学校教育課指導主事	月～金 (祝日を除く)	午前8時30分 ～午後5時30分	喜連川支所第2庁舎 学校教育課	学校教育課 ☎686-6620
児 童 家 庭 相 談	家庭における児童養育相談、虐待相談など	家庭相談員	月～金 (祝日を除く)	午前9時～ 午後4時30分	市役所仮設庁舎 相談室	児童課 ☎681-1125
婦 人 相 談	婦人相談、母子自立相談(就労支援等)など	母子自立支援員兼婦人相談員	月～金 (祝日を除く)	午前9時～ 午後4時30分	市役所仮設庁舎 相談室	児童課 ☎681-1125
虐待について の 相 談	虐待を受けているのでは?虐待をしてしまいそう…など、悩んでいる方	児童課 ☎681-1125 県北児童相談所 ☎0287-36-1058	随時	随時 *休日、夜間の緊急時の連絡先 栃木県児童虐待緊急ダイヤル ☎665-3677 児童課☎090-2640-9364・090-1059-0747		

○無料法律相談は事前予約が必要です!

日 時 1月15日(金) 午後1時～4時
場 所 氏家公民館 2階団体室
対 象 市内に住所を有する個人で1回につき1件。営業目的は除きます。
定 員 6名(先着順)
申込開始日 1月4日(月) 午前9時～
問合わせ 社会福祉協議会氏家支部
☎682-2217

★法律相談に行く前に…

心配ごと相談所でも、皆さんの困りごと・悩みごとについての相談を行っています。法律相談へ行く前に、心配ごと相談所へいらしてみませんか?

五士会無料相談会

【日 時】 1月16日(土) 午前10時～午後3時
【場 所】 とちぎ健康の森・生きがいつくりセンター(宇都宮市)
【相談内容】 弁護士・公認会計士・不動産鑑定士・税理士・司法書士の業務に関する相談
【問】 栃木県司法書士会 ☎614-1122



1月 広報カレンダー

時間、場所等の詳細はスペースの都合上、入らないことがありますのでご了承ください。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
お詫びと訂正 広報12月15日号「年末年始の業務についての お知らせ」の中で「もとゆ」の休業日に誤りが ありました。正しくは、1月4日は通常どおり営 業し、1月5日は休業となります。お詫びして訂 正いたします。	3 ・官公庁御用始 ・氏家公民館休館日	4 ・喜連川公民館休館日 ・第3回国際太鼓フェス ティバル(氏家公民館) PM1:30～	5 ・もとゆ休業日 ・ミニ映画会 (上松山児童センター)	6 ・花市 ・第3回オセロ大会 (上松山児童センター) ・未就園児うさちゃんくら ぶ(氏家幼稚園)	7 ・市内小中学校冬休み明け ・始業式 (きつれ川幼稚園、ヒカ リ園、氏家幼稚園)	8 ・手話講習会(旧うのはな 作業所)PM1:30～3:00 ・地域開放日(氏家幼稚園)
9 ・第5回さくら市成人式 (氏家公民館) ・青空市場(お丸山公園駐 車場)AM7:00～10:00	10 ・氏家・喜連川公民館休館日 ・軽トラ市・骨とう市(駅前広 場)AM8:00～PM3:00 ・上松山児童センター休館日 ・第2回さくら市公民館ハー ドウォッチング講座(勝山公園) ・青空市場(お丸山公園駐 車場)AM7:00～10:00	11 ・農業用軽油の免税 証交付申請受付 (喜連川支所2階第2 会議室)1/20まで ・氏家公民館休館日 ・喜連城温泉休業日 ・手芸教室(上松山児童セ ンター)1/20まで	12 ・農業所得収支内訳 書作成相談会(税 務課)1/15まで ・露天風呂休業日 ・親子リトミック教室 (上松山児童センター) ・点字講習会(氏家福祉センター) AM10:00～PM0:00	13 ・第1回ペイブレード大会 (上松山児童センター) ・未就園児わんぱく広場 (きつれ川幼稚園)	14 ・誕生会 (上松山児童センター)	15 ・避難訓練(上松山児童セ ンター) ・点字講習会(氏家福祉センター) AM10:00～PM0:00
16 ・農業用軽油の免税 証交付申請受付(市 役所本庁舎3階議員 控室)1/27まで ・喜連川公民館休館日 ・道の駅きつれがわ温泉休業日 ・教育講演会(氏家幼稚園) AM10:30～11:30	17 ・市内一斉野火焼き 町駅伝競走大会 ・第2回卓球大会(上松山 児童センター) ・青空市場(お丸山公園駐 車場)AM7:00～10:00	18 ・青空市場(お丸山公園駐 車場)AM7:00～10:00	19 ・手話講習会(旧うのはな 作業所)PM1:30～3:00	20 ・手話講習会(旧うのはな 作業所)PM1:30～3:00	21 ・手話講習会(旧うのはな 作業所)PM1:30～3:00	22 ・手話講習会(旧うのはな 作業所)PM1:30～3:00
23 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	24 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	25 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	26 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	27 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	28 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	29 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)
30 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	31 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	32 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	33 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	34 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	35 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)	36 ・古はがき筆で、はがきに 字を書いてみよう(上松 山児童センター)

窓口延長

- 市役所施設庁舎：市民課・税務課・健康福祉課・児童課・会計課
毎週月曜日午後7時まで(祝日を除く)
- 喜連川支所：市民福祉課
毎週金曜日午後7時まで(祝日を除く)

休日と年始の届出(死亡・婚姻・出生等)は
仮設庁舎の日直が午前8時30分から午後5
時まで行っています。緊急な連絡も仮設庁舎
の日直にご連絡ください。(☎681-1111)

デジタル防災行政無
線の内容再生電話番
号は☎681-6711です。

さくら市の人口

平成21年12月1日現在(前月比)
(毎月人口推計)

○人口 43,430人 (+25)
男 21,892人 (+6)
女 21,538人 (+19)
○世帯数 15,009世帯 (+16)

第14回 栃木・日展作家展

主催 栃木・日展作家の会
1月9日(土)～2月14日(日)

明治40年に文展として開催されてから、名称を変えながらも約100年もの間、日本の美術をリードしてきた日本最大級の展覧会「日展」の速報展です。応募総数14,331点の中から選ばれた栃木県の入賞者を中心に、日本画、洋画、工芸美術、書の各ジャンルで活躍する作家の作品を展示します。



昨年度の展示風景

アーティストトーク

各ジャンルの代表作家が作品の技法や表現方法などについて解説をします。 ※観覧料でご参加いただけます。

★日 時 1月10日(日) 午後1時30分～

★講 師 日本画・中村眞氏 洋画・大谷喜男氏
工芸美術・谷口勇三氏 書・日賀野琢氏



第16回 作家たちの年賀状展

1月9日(土)～2月6日(土)

ミュージアムにゆかりのある作家たちによる、個性あふれる年賀状を展示します。

BGMピアノ演奏～午後のすてきなひとときを～

日 時 1月9日(土)11日(月)午後

演 奏 諸沢和良氏

氏家歴史文化研究会主催事業

歴史講座「幕末・明治期の塩谷地区の医療事情」

日 時 1月16日(土)午後3時～ 講 師 岡一雄氏

漢方医学から西洋医学へ大転換が行われた明治維新期に、氏家・喜連川地区で種痘の普及とコレラ流行に立ち向かった医師たちの群像を、鮮やかに浮かび上がらせます。

文書教室

日 時 1月10日(日)午後2時～ 講 師 竹田民男氏

※1月の「アジアの世界文化遺産を学ぶ」は休講です。

1月10日(日) 午前10時～正午
「小正月のだんごづくり」定員:30名(要申込)

1月の休館日 1日(金)～8日(金) 12日(火) 18日(月) 19日(火) 25日(月)

■問合わせ さくら市ミュージアム ☎:682-7123



さくらスポット・桜まっぷ

広報版

第13回 船玉神社

船の安全や阿久津河岸の反映を祈って、鬼怒川筋一帯の船人に信仰された船玉神社。その境内は舟型をしていて、舳先の場所に神殿があり、それを覆うようにサクラが咲きます。神殿内部は、往時の河岸の隆盛を物語るような、極彩色の彫刻なども施されていて、サクラを楽しみながら歴史を感じることができる場所です。

(さくら市上阿久津)

桜まっぷ No.26



サクラをもっと知ろう講座⑬ サクラの開花宣言

気象庁では、毎年サクラが開花すると「開花宣言」を発表していますが、一体どのように開花と判断しているのでしょうか。実は各都道府県観測所付近には、それぞれ「3本の標準木」が定められていて、この標準木が5輪開花したときを開花としています。このため、周囲のサクラが満開でも、標準木が開花しない限りは開花宣言は出されません。ちなみに、気象庁には「標準木はどのサクラか?」といった問い合わせが多くあるそうですが、絶対に内緒だそうです。これは、教えてしまうと、標準木の根元が踏み荒らされ、生態が狂ってしまうからだということです。

☆桜に関する情報、お問合わせは、企画課まで ☎:681-1113 ✉:kikaku@city.tochigi-sakura.lg.jp



広報
さくら

vol.114

平成22年1月1日発行
〒329-1139 栃木県さくら市氏家2-7-1
さくら市ミュージアム
TEL:028-1113 FAX:028-0960
http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/

企画課

今回の広報さくら(1月15日・第15号)は1月15日折込予定です。